

2. 物 品

区 分	前年度末 現在高	決算年度中増減高			決算年度 末現在高
		処分	取得	増減	
物置	0	0	1	1	1
サーバ	0	0	11	11	11
パソコン周辺機器	0	0	1	1	1
ソフトウェア	0	0	1	1	1
放送器材	0	0	2	2	2
指令装置	0	0	1	1	1
エアーコンプレッサー	0	0	2	2	2
エンジンポンプ	0	0	1	1	1
放水器具	0	0	6	6	6
ホース保守用器具	0	0	11	11	11
空気式救助マット	0	0	1	1	1
発電機	0	0	3	3	3
はしご	0	0	3	3	3
油圧ジャッキ	0	0	2	2	2
油圧スプレッダー	0	0	1	1	1
マンホール救助器具	0	0	1	1	1
マット型空気ジャッキ	0	0	1	1	1
油圧切断機	0	0	3	3	3
救命ボート	0	0	1	1	1
登山器具	0	0	1	1	1
簡易画像探索機	0	0	1	1	1
エアーテント	0	0	3	3	3
高度救助用器具	0	0	2	2	2
除染用器具類	0	0	2	2	2
心電計	0	1	1	0	0
血中酸素飽和度測定器	0	0	6	6	6
心電図伝送装置	0	1	2	1	1
自動式心マッサージ器	0	1	5	4	4
半自動式除細動器	0	1	12	11	11
高度救命処置用資器材	0	0	11	11	11
除細動器訓練用資器材	0	0	1	1	1
気道確保訓練用資器材	0	0	2	2	2
静脈注射訓練用モデル	0	0	3	3	3
連絡車	0	0	18	18	18
指令車	0	0	7	7	7
水槽付消防ポンプ自動車	0	3	15	12	12
消防ポンプ自動車	0	1	21	20	20
化学消防ポンプ自動車	0	0	6	6	6
はしご車	0	1	8	7	7
救助自動車	0	1	6	5	5
電源・照明車	0	0	1	1	1
指揮車	0	0	5	5	5
支援車	0	0	1	1	1
査察車	0	1	13	12	12
積載車	0	1	18	17	17
機材車	0	0	1	1	1
水槽車	0	0	2	2	2
救急自動車	0	4	29	25	25

区 分	前年度末 現在高	決算年度中増減高			決算年度 末現在高
		処分	取得	増減	
地震体験車	0	0	1	1	1
マイクロバス	0	0	1	1	1
トレーニングマシン	0	0	1	1	1
纏	0	0	1	1	1
絵画	0	0	1	1	1
合 計	0	16	261	245	245

備考 「決算年度末現在高」は、埼玉西部消防組合物品規則第4条に規定する、取得価格が100万円以上の重要物品の数である。